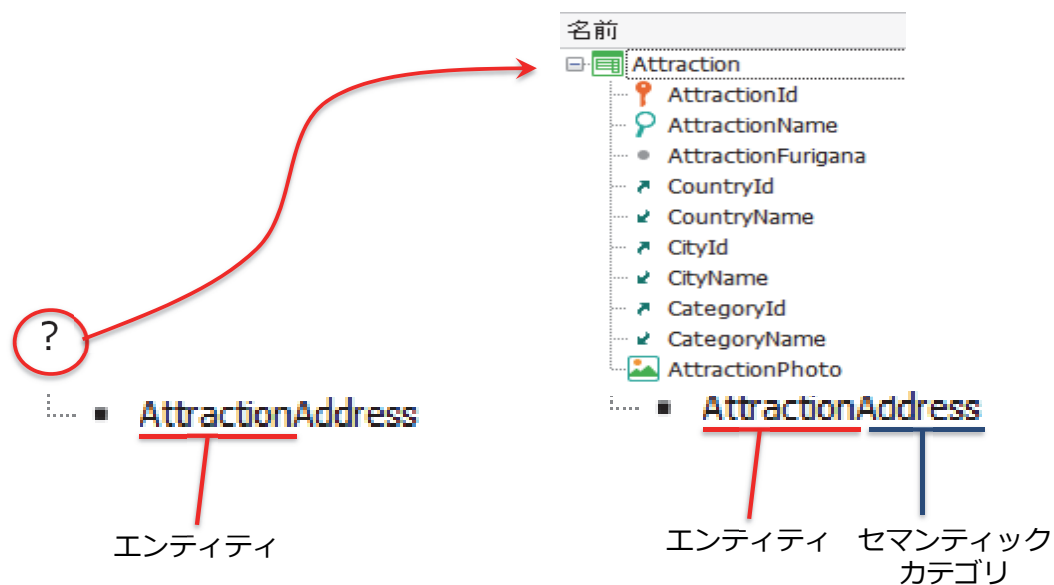


項目属性の命名規則

*GeneXus*TM

項目属性の命名



項目属性の名前はどのように定義したらよいでしょうか。GeneXus では、項目属性の意味を理解しやすい命名法を提案しています。そうすることで、誰が何を追加したのかが分かります。

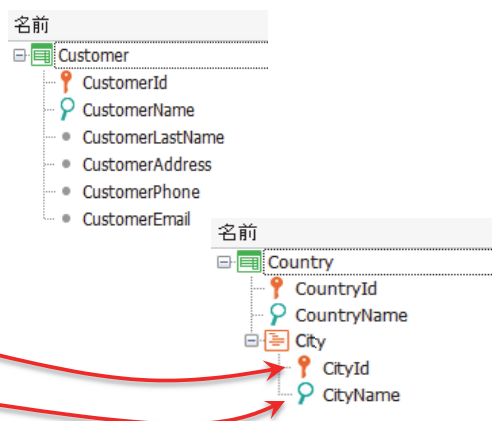
開発チームのメンバーが [AttractionAddress] 項目属性をナレッジベースに追加したときに、GeneXus が提案する命名法に従っていることが分かれば、その開発者がどのトランザクションに対してユーザーが値を追加する項目属性を追加したのかが分かります。この項目属性が追加されたのは Attraction です。また、セマンティックカテゴリから、その項目属性が観光名所の住所を記録することも分かります。

項目属性の命名

エンティティコンポーネント [+ 修飾子] + セマンティックカテゴリ

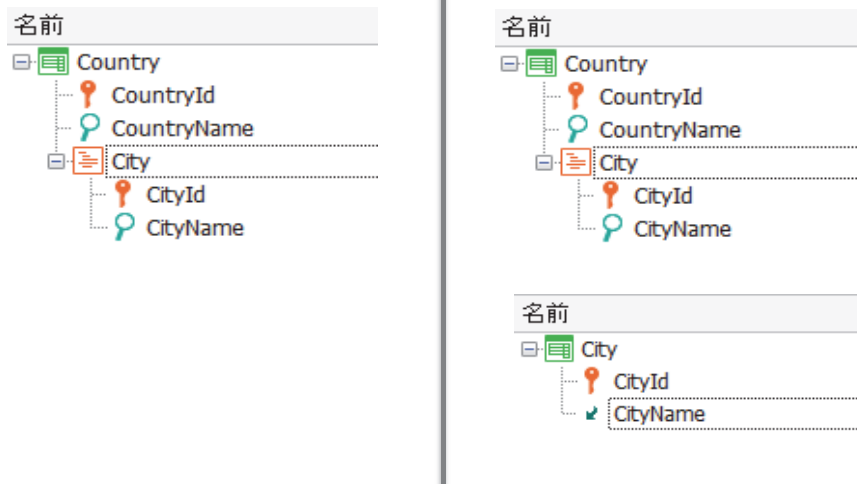
トランザクション名 [+ レベル名]

エンティティ コンポーネント	修飾子	カテゴリ
Customer		Id
Customer		Name
Customer	Added	Date
Country		Id
Country		Name
CountryCity		Id
CountryCity		Name



GeneXus が提案する命名パターンでは、まずエンティティまたはエンティティコンポーネントの名前（トランザクションの名前、または、項目属性が 2 つ目のレベルに属する必要がある場合はトランザクション名の後にレベル名）を指定し、その後に項目属性のセマンティックカテゴリを付けます。顧客をシステムに入力した日付など、セマンティックカテゴリ以外のエレメントを付け加える必要がある場合は、修飾子を使用します。

項目属性の命名



今回のナレッジベースでは、Country トランザクションの CityId と CityName に、CountryCity というエンティティコンポーネント名を使わずに命名しました。これらの名前がルールに従っていない場合でも、略称としてこのように指定しました。これは、国と都市に関係があることは一般的な事実であり、国と関係なく都市が存在することは考えられないためです。City トランザクションを別途設定するのがこのケースに当てはまります。これについては別の章で詳しく説明します。